


| | |
|---|---|
|  | <h2 style="text-align: center;">朝原宣治さんが、リニューアルされた運動場を疾走!</h2> <p style="text-align: center;">～ 練馬総合運動場公園オープニングフェスティバルを開催～</p> |
| <p>と き</p> | <p>3月31日(日)</p> |
| <p>と ころ</p> | <p>練馬総合運動場公園(練馬2-29-10)</p> |

31日、練馬総合運動場公園の「オープニングフェスティバル」が開催され、4月1日からのリニューアルオープンを前に、約2,200名の来場者で賑わった。

メインイベントの1つ「陸上トラック走り初め」では、ゲストアスリートの北京オリンピック400mリレー銀メダリスト・朝原宣治さんが、大歓声を受けながら子供たちと一緒に100mを駆け抜けた。新しいトラックを走り終えた朝原さんは、「すごく走りやすかった。参加した子どもたちと楽しく走ることができました。」と感想を述べた。

また、フィールド内では区内のラグビークラブによる「ラグビーデモ試合」も行われた。ゲストプレーヤーとして元ラグビー日本代表キャプテンの菊谷崇さんが参加し、現役時代と変わらぬ迫力あるプレーで観客を魅了した。試合後、菊谷さんは「ラグビーに限らず安心して使えるきれいなグラウンドが近くにできたので、ぜひお子さんたちに走りまわってもらいたい。」と述べた。

朝原さん、菊谷さんは、イベント後に行われたランニング教室、ラグビー体験教室にもそれぞれ講師として参加し、子供たちを熱心に指導していた。ランニング教室の参加者(小3)は、「体の使い方を教えてもらえて、楽しかった。コーチはとても速かった。」と話してくれた。



陸上トラック走り初め



ラグビー体験教室

【上記以外のイベント】

フェスティバルでは、パラリンピック競技用車いす(陸上競技、ウィルチェアラグビー、テニス、バスケットボール)の体験会も開かれた。初めて乗る車いすに苦戦する体験者に対して、「陸上トラック走り初め」に朝原さんとともにゲスト参加したパラ陸上競技選手で、東京2020大会への出場が期待される西勇輝選手が丁寧にアドバイスを送っていた。

フェスティバル冒頭で行われたセレモニーでは、リニューアルオープンを祝してテープカットが行われた。また、区内中学生によるチアリーディングや吹奏楽演奏がセレモニーに華を添えた。



区長(中央)等によるテープカット

【施設概要】

主な施設：陸上競技場(区初の日本陸上競技連盟公認トラック)400mトラック・人工芝グラウンド、多目的広場(天然芝、ゲートボールなどで使用)管理棟(会議室、更衣室など)

開園時間：午前6時～午後7時 園内各施設の利用時間はそれぞれ異なる。

【問い合わせ】練馬区 スポーツ振興課 運営調整係 電話03-5984-1660